

ファイン・ファイネット

酒類・加工食品業界の業務効率化と標準化推進をめざす

FINE FINET

ファイネット発行

2023

Vol.62

May

[FINET INFORMATION]

ファイル配信サービス 開始のご案内

[FINET INTERVIEW]

統一取引先コードを活用した 取引先マスタ管理効率化の 取り組み

アサヒグループ食品株式会社 様



ファイル配信サービス 開始のご案内

この度ファイネットは、企業間でやり取りされるあらゆる帳票を電子化する新サービス、「ファイル配信サービス」を3月1日にリリースいたしました。

送信側は従来のEDIサービスと同様、ファイネットにまとめてデータを送るだけをご利用いただけます。

承認された帳票イメージ(PDFファイル)は、メールやWebで受信側へ配信されます。

郵送にも対応しているため、受信側の意向に合わせた配信方法を選択でき、送信側の完全電子化を実現いたします。

また、受信側は同一IDで複数相手企業からの帳票をまとめて取得できます。



■ ユーザー様からご期待の声もいただいております。



酒類・加工食品業界における業界共通基盤で**帳票電子化サービス**が始まるのはとてもありがたい。

インボイス制度への対応をどうしようか悩んでいたところだったので、是非とも詳しくお話を聞きたい。



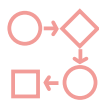
今利用しているサービスよりも安価に使いそう。今までかかっていた**コストの削減や、業務効率化**に役立てたい。

■ サービスの特長は？



**1通30円から
利用可能**

- 利用料金は送信側負担
受信側はファイネットの会員/
非会員問わず利用可能
- 配信された帳票の数量に応じた課金のみ
初期費用、月額固定料は不要
標準帳票であれば1通30円で利用可能



**帳票作成は「変換型」
「スルー型」に対応**

- 変換型
CSVファイルを送信し帳票イメージ
(PDF)に変換
- スルー型
帳票イメージ(PDF)を送信しそのまま
公開。現在ご利用されている帳票レイア
ウトを変更することなく利用可能



**業界の商慣習にフィット
した標準帳票を実装**

- リリース時点で実装される標準帳票
(変換型)
商品代金請求書、出荷案内書、
販売促進金請求書
その他帳票も順次追加予定
- 個別帳票(変換型)にも対応可能
(オプション機能)



**送信側/受信側
双方でメリットを享受**

- 送信側のメリット
複数企業宛のデータもファイネットにま
とめて送信するだけ。帳票は承認後速や
かに公開されるため速達性が向上
- 受信側のメリット
受信した帳票はファイル配信サービスで
まとめて管理。1つのIDで複数企業から
の帳票を一括検索、ダウンロードが可能



**帳票データ、送付先マスタは
EDIと同じHost送信
にも対応**

- Host送信(自動送信)
[対応手順]
インターネット手順(JX、ebXML MS2.0、
AS2、SFTP)、他
- Webアップロード
ブラウザ経由でのファイルアップロード



**業務運用にあわせた
承認フロー**

- 帳票ごとに承認者の設定が可能
(手動承認)
- 自動承認にも対応
- 承認された帳票の公開日時指定も可能



法令対応

- 標準帳票はインボイス制度の各種要件
に対応
- 電子帳簿保存法の各種要件に対応
標準は6ヶ月保管(一括ダウンロード
機能あり)
オプション機能(※)を利用することで
最大11年間保管可能
(※)2023年12月リリース予定



**安心/安全な
業界共通基盤**

- EDIサービスと同様365日稼働
データ送信可能時間帯および
Webサイト利用可能時間帯5:00~25:30
(Webサイトは定期メンテナンスのため
毎週木曜22:00~24:00に停止)
- 万が一の大規模災害に備えDRサイト
にも対応



充実したサポート

- ヘルプデスクを設置
- 専任スタッフが365日対応

酒類・加工食品業界の商慣習から法令対応とペーパーレス化を考える。



インボイス制度制定



**適格請求書発行事業者
登録申請開始**

2023年
10月

**インボイス制度
施行開始**

2024年
1月

**改正電子帳簿保存法
義務化(宥措措置終了)**

2023年10月のインボイス制度施行開始、2024年1月の改正電子帳簿保存法の義務化開始を見据え、世の中には様々な請求書の電子化サービスが登場しつつあります。ファイネットが応えたかったのは、「業界に合った共通サービスが欲しい」というユーザー様からの声。酒類・加工食品業界には販売促進金の請求・支払など独自の商慣習があります。

今回新しくリリースする「ファイル配信サービス」は酒類・加工食品業界の商慣習にフィットし、あらゆる帳票の電子化に対応したサービスです。

標準帳票のイメージは？(商品代金請求書の場合)

請求書鑑1、請求書鑑2、請求明細書、好きな組み合わせで出力いただけます。

請求書鑑1

請求書																										
〒110-0026 東京都中央区日本橋兜町●● 兜町ビル●● 株式会社ファイネット産業 東京支社 登録番号 T888888888888		対象期間: 2022年07月31日締め分 2022年07月01日～2021年07月31日	作成日: 2022年08月04日 Page: 1/3 請求書番号: 1234567890123456																							
請求先: 御中 決済方法: 振込 支払期日: 2022年08月31日 振込先銀行: 東京銀行 口座番号: 012009 (株)ファイネット食品		〒110-0027 東京都中央区日本橋本町1-1 日本橋三丁目スクエアビル 株式会社ファイネット産業 総務部 (1234567890) 1234567890 登録番号 T999999999999 世田: 山本 電話: 03-5204-0000 FAX: 03-5204-0001 mail: XXXXXXXXXXXX@finet.co.jp																								
毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>前月請求金額合計(税込)</th> <th>入金額(税込)</th> <th>請求金額(税込)</th> <th>繰越金額(税込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,600,000</td> <td>3,600,000</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		前月請求金額合計(税込)	入金額(税込)	請求金額(税込)	繰越金額(税込)	3,600,000	3,600,000		0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>戻付対象</th> <th>1%対象</th> <th>当月請求金額</th> <th>非課税対象</th> <th>合計(税込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(税抜) 1,805,700</td> <td>(税抜)</td> <td></td> <td></td> <td>2,058,156</td> </tr> <tr> <td>(消費税)</td> <td>152,456(消費税)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		戻付対象	1%対象	当月請求金額	非課税対象	合計(税込)	(税抜) 1,805,700	(税抜)			2,058,156	(消費税)	152,456(消費税)			
前月請求金額合計(税込)	入金額(税込)	請求金額(税込)	繰越金額(税込)																							
3,600,000	3,600,000		0																							
戻付対象	1%対象	当月請求金額	非課税対象	合計(税込)																						
(税抜) 1,805,700	(税抜)			2,058,156																						
(消費税)	152,456(消費税)																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>戻付対象</th> <th>1%対象</th> <th>当月請求私金種</th> <th>非課税対象</th> <th>合計(税込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(税抜)</td> <td>(税抜)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(消費税)</td> <td>(消費税)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		戻付対象	1%対象	当月請求私金種	非課税対象	合計(税込)	(税抜)	(税抜)				(消費税)	(消費税)				<table border="1"> <tr> <td>請求金額合計(税込)</td> <td>2,058,156</td> </tr> </table>		請求金額合計(税込)	2,058,156						
戻付対象	1%対象	当月請求私金種	非課税対象	合計(税込)																						
(税抜)	(税抜)																									
(消費税)	(消費税)																									
請求金額合計(税込)	2,058,156																									

請求書鑑2

【主な用途】
カテゴリ/請求部門
ごとの内訳表 など

請求書																																						
〒110-0026 東京都中央区日本橋兜町●● 兜町ビル●● 株式会社ファイネット産業 東京支社		対象期間: 2022年07月31日締め分 2022年07月01日～2021年07月31日	作成日: 2022年08月04日 Page: 2/3 請求書番号: 1234567890123456																																			
請求先: 御中 決済方法: 振込 支払期日: 2022年08月31日 振込先銀行: 東京銀行 口座番号: 012009 (株)ファイネット食品		〒110-0027 東京都中央区日本橋本町1-1 日本橋三丁目スクエアビル 株式会社ファイネット産業 総務部 (1234567890) 1234567890 登録番号 T999999999999 世田: 山本 電話: 03-5204-0000 FAX: 03-5204-0001 mail: XXXXXXXXXXXX@finet.co.jp																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>当月売上額</th> <th>数量</th> <th>当月請求額</th> <th>消費税</th> <th>当月売上合計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>2,006,000</td> <td>100,300</td> <td>1,905,700</td> <td>152,456</td> <td>2,058,156</td> <td></td> </tr> <tr> <td>広告用ドライ</td> <td>2,006,000</td> <td>100,300</td> <td>1,905,700</td> <td>152,456</td> <td>2,058,156</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税率対象</td> <td>2,006,000</td> <td>100,300</td> <td>1,905,700</td> <td>152,456</td> <td>2,058,156</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税1%対象</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				品名	当月売上額	数量	当月請求額	消費税	当月売上合計	備考	合計	2,006,000	100,300	1,905,700	152,456	2,058,156		広告用ドライ	2,006,000	100,300	1,905,700	152,456	2,058,156		消費税率対象	2,006,000	100,300	1,905,700	152,456	2,058,156		消費税1%対象	0	0	0	0	0	
品名	当月売上額	数量	当月請求額	消費税	当月売上合計	備考																																
合計	2,006,000	100,300	1,905,700	152,456	2,058,156																																	
広告用ドライ	2,006,000	100,300	1,905,700	152,456	2,058,156																																	
消費税率対象	2,006,000	100,300	1,905,700	152,456	2,058,156																																	
消費税1%対象	0	0	0	0	0																																	
<p>フリー項目</p> <p>項目を自由に設定いただけます</p>																																						

請求明細書

請求書								
株式会社ファイネット産業 御中 (032346789)		請求書番号: 1234567890123456 請求締日: 2022年 07月31日締め 対象期間: 2022年 07月01日～ 07月31日	作成日: 2022年08月04日 Page: 1/3 株式会社ファイネット食品 (123456789012345678901234)					
納品日	得意区分	品名	数量	単位	単価	商品代	消費税	請求金額
22.07.01	東入	000100101 0110002 000000123456 000000123456 000000056789 000000056789 000000056789	10 100 30 11 5	CS CS CS 箱 kg	3,000 5,000 200 1,000	30,000 290,000 2,000 5,000 50,000	15,000 14,500 4,000 500	45,000 237,500 6,400 5,500 19,000
<p>フリー項目</p>								
商品代小計 574,500								
消費税小計 54,575								
22.07.02	東入	000100102 0110003 000000000000 000000789012 000000056789	12 200 10 1	CS CS kg 箱	6,000 4,500 1,800 1,500	72,000 900,000 18,000 1,500	3,600 45,000 810 750	1,204,400 84,500 2,610 9,250
商品代小計 1,431,500								
消費税小計 1,359,925								

商品代金請求書だけでなく販売促進金請求書や出荷案内書など
企業間でやり取りされるあらゆる帳票の電子化が可能です。

よくあるご質問

Q 送付先マスタの登録/更新方法を教えてほしい。

送信側では「Host送信」「Webアップロード」「Web画面登録」にて登録/更新いただけます。
受信側では、「Web画面登録」にて登録/更新いただけます。

Q 一時URLダウンロードと受信ボックスダウンロードの違いは何ですか？

一時URLダウンロードでは通知メールに記載されたURLから今回送信されたファイルのみをダウンロードいただけます。受信ボックスダウンロードではWebサイトへログインし過去のファイルも含め検索・ダウンロードいただけます。

Q 一度公開した帳票を公開停止にすることは可能か？

可能です。「公開」状態のファイルを「公開停止」に変更することで受信側から見られなくなります。(但し、メールへのファイル添付、郵送で配信した場合は公開停止はできませんのでご注意ください)

Q 複数の担当で利用可能か？

可能です。1つの送信元ステーションコードにつき複数のIDを登録でき、それぞれに「管理者」「利用者」の権限を付与いただけます。
受信側も「管理者」1名につき複数の「代行者」を登録いただけます。

Q 帳票公開する際の承認プロセスを教えてください。

帳票が作成されると事前に定めた承認者宛にメールが通知され、承認者が帳票を承認すると受信側へ公開されます。
上記手動での承認に加え、自動承認もご利用いただけます。

Q 郵送を利用した場合の発送タイミングを教えてください。

18時までに受付処理が完了したものは、最短で翌営業日に郵便局に持ち込みいたします。
(土日祝、年末年始、ゴールデンウィーク等の長期休暇は除きます)

■ サービス利用のお申込み

STEP 01

資料請求

ファイネットへお問い合わせください。
利用申込書・利用規約・料金表等をお送りいたします。
(注)ファイネット未加入の場合、ご加入のお申込みが事前に必要です。

STEP 02

お申込み

利用申込書に必要事項をご記入いただき、
ファイネットへご返信ください。
通信設定の書類、各種マニュアル等をお送りいたします。

お問い合わせはこちら

営業推進部 電話：03-5204-2601 Mail：info@finet.co.jp

統一取引先コードを活用した 取引先マスタ管理効率化の 取り組み

アサヒグループ食品株式会社

企画本部 経営企画部

課長補佐

安福 達也 様



取引先とのEDIで受信したデータは日々の業務活動に直結していることから、コード変換をはじめとするマスタ情報のメンテナンス作業は迅速且つ効率的に進める必要があります。そこで、統一取引先コードを活用することで取引先マスタ管理の効率化を進めているアサヒグループ食品様に、取り組みの状況についてお話を伺いました。

EDI推進とともに統一取引先コードを活用

～はじめに、アサヒグループ食品様における統一取引先コードのご利用状況についてお聞かせください。

安福 弊社では、受発注、出荷案内、販売実績、販売促進金請求データのEDIで統一取引先コードを利用しております。とりわけ、販売実績データについては、統一取引先コードが登録されている店舗・事業所と弊社が管理対象としている販売先がほぼ一致しているため、統一取引先コードを自社コードとして利用しています。

～統一取引先コードを利用されることになった経緯についてお聞かせください。

安福 弊社は、アサヒビールを始めとするアサヒグループの中で食品事業を展開する会社で、元々は、アサヒフードアンドヘルスケア、和光堂、天野実業の3社により展開していた菓子、健康食品、サプリメント、ベビーフード、フリーズドライ食品などの製造販売事業を2016年に統合した会社になります。

会社設立当初は、旧事業会社ごとに商取引情報を別々に管理していたこともあり、業界標準コードを活用することへの意識はほとんどありませんでした。やがて、アサヒグループ食品という1つの大きな会社になって、幅広いカテゴリーで事業を展開することになりましたが、そのシナジーを生み出すには、商取引情報をいかに有効活用し、事業展開に繋げるかということが重要なテーマとなりました。

これを踏まえた対策として、旧事業会社単位で存在していた販売管理システムを統合するとともに、商取引情報のEDI化を進めることになりましたが、その過程で、商取引情報のボリュームが増えるとともに、商品や取引先マスタ情報のメンテナンスが大きな課題となりました。そこで、グループ会社であるアサヒビール、アサヒ飲料が、早くから商取引のEDI化を進めるとともに、商品コードと取引先コードともに業界標準コードを積極的に活用することで、EDI運用の効

率化を進めていたこともあり、弊社もこれに倣って、業務の効率化を進めることになりました。

統一取引先コードの本格的な活用は、2017年7月のシステム統合からになります。

マスタ情報のメンテナンス作業負荷を軽減

～販売実績データでは、統一取引先コードを自社コードとして利用をされているとのことですが、貴社にとってどのようなメリットがあるのでしょうか？

安福 弊社では管理対象としている販売先の売上実績を毎月月初第5営業日までに確定させ、営業部門などが利用する販売管理システムに反映させています。販売実績データは全国の卸様から日々EDIで取得しており、ほぼ毎日のように社内の取引先マスタに登録がされていない新しい取引先が出てきます。

取引先マスタのメンテナンスについて、月中は比較的余裕をもって対応できるものの、月初の締日が近づくにつれて迅速な対応が必要であり、そこに作業負荷が集中してしまいます。卸様のプライベートコードでデータをいただくと、それがどこの取引先であるかを特定するのに時間を要しますが、統一取引先コードであれば、取引先の特定作業がスムーズに進みます。もちろん、販売実績データの取得先である卸様に統一取引先コードへのご理解・ご協力をいただいていることも重要なポイントですが、とにかく、統一取引先コードとそれに紐づくマスタ情報を利用することによって、とても効率的に取引先マスタ情報のメンテナンスが出来る。これが最大のメリットであります。

～取引先マスタ情報のメンテナンス作業はどのようにされているのでしょうか？

安福 販売先との取引に関する情報の管理は、私が所属する経営企画部が主管部署になります。取引先マスタ情報の管理にあたって、

受信した販売実績データの中で弊社の取引先マスタに登録がない取引先があったら、ファイネットさんの統一取引先コード管理システムで検索を行います。その取引先のデータがあればその内容で弊社の取引先マスタに登録を行います。データがなかった場合には、統一取引先コードの登録申請を行っています。おおよそ申請の翌営業日には必要としているコードが登録され、申請内容はコード管理センターさんにしっかりチェックいただいているので、とてもありがたいです。

今後については、ファイネットさんが提供している追訂情報オンラインデータという取引マスタの更新差分データを活用することで、メンテナンス作業のさらなる効率化を目指したいと考えています。

～受発注データや出荷案内データでの活用状況はいかがでしょうか？

安福 弊社としては、受発注データと出荷案内データについても、統一取引先コードによる運用に統一していきたいと考えています。ただ、現状では弊社と接続相手卸様のいずれも、物流系システムのマスタ情報はプライベートコードによる運用からスタートし、運用途中のコード変更はリスクが大きいことから、既存の接続相手卸様については、プライベートコード運用の割合が多い状況となっています。一方、新規の接続相手卸様については、接続開始交渉時に商品コードと取引先コードともに業界標準コードによる運用を提案しており、徐々にですが、統一取引先コードによる運用先が増えております。

統一取引先コード運営部会への参画

～安福様には統一取引先コード運営部会メンバーとして、統一取引先コードの維持・管理に関する課題検討にご尽力をいただいております。

安福 2019年にファイネットさんが統一取引先コード運営部会を立ち上げたタイミングで運営部会メンバーとなり、統一取引先コードの維持・管理対応に関わるようになりました。EDIを実施している中で様々な運用課題がありますが、取引先コードに関する課題があれば、運営部会の検討課題として提起するようにしています。

例えばですが、販売促進金請求データにおいて、小売の情報を表す「得意先コード」という項目があり、小売本部など商談先の事業所コードをセットすることになるのですが、現状ではこの項目に卸様のプライベートコードがセットされているケースが大半です。小売店舗はほぼ100%統一取引先コードがセットされていることを踏まえすと不思議に思いました。弊社としては、統一取引先コードに統一していただいた方がコード管理の点で楽になりますので、運営部会の際に付番ルールの定義見直しを含めて課題として提起させていただきました。結果的に、小売本部は統一取引先コードの登録対象であることが確認できましたので、接続先である卸様と調整を進めながら、統一取引先コードに統一できればと思います。

商取引では欠かせないコードの標準化

～最後になりますが、弊社に期待されることがございましたら、お聞かせください。

安福 ファイネットさんが課題として取り上げられている通り、酒類業界と比べると食品業界ではEDIでプライベートコードを利用している割合が多いと感じています。プライベートコードで整備してきたマスタ情報を業界標準コードに置き換えるということは、かなりのパワーが必要であるとともに、運用上のリスクも考慮しなければなりません。目先のことだけを考えると、現状からの変更は難しいのかも知れませんが、業界を取り巻く環境に目を向けますと、物流問題への対処を始めとして商取引における様々な課題が存在しており、商取引情報のスムーズな連携実現が1つのキーワードとなっています。そうすると、課題解決に向けてコードの標準化というのは避けて通れませんし、とても重要な取り組みだと思っています。

当然ながら、我々も業界を代表する企業としてコードの標準化に向けて努力を続けるとともに、ファイネットさんについても、この取り組みの重要性を幅広い視点から業界のみならず情報発信をしていただけたらと思います。

～本日は、いろいろなお話を聞かせていただきまして、誠にありがとうございました。



CORPORATE PROFILE

Asahi アサヒグループ食品

「長期ビジョン」

私たちは、「おいしさ+α」を追求し、「心とからだの健やかさ」の実現に貢献する企業を目指します

アサヒグループ食品は、アサヒグループの中で国内食品事業を担う企業として事業活動に取り組んでいます。「菓子、健康食品、サプリメント、乳幼児用ミルク・ベビーフード、介護食品・介護用品、フリーズドライ食品、食品原料」などの幅広い商品ラインアップを通じて、お客様の様々なライフスタイル、ライフステージで「心とからだの健やかさ」をお手伝いする、+αの新たな価値のご提案にチャレンジしてまいります。



コードの標準化を進めて、さらなる業務効率化を目指しましょう！

統一取引先コードに関する詳細は ▶▶▶▶ <https://www.finet.co.jp/shohin/code.html>

FINE FINETの送付先等の変更について

今回、ご送付いたしております「FINE FINET (ファイン・ファイネット)」の宛名や部数の変更等がございましたら、以下までご連絡ください。

【連絡先】

株式会社ファイネット営業推進部 e-mail : marketing-promotion@finet.co.jp

ファイネットでは、「インターネット手順」もしくは「専用線接続サービス」への移行を推進しています

東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社 (以下、NTT東西) の公表内容

- ・公衆交換電話網 (PSTN) からIP網への移行を2024年1月より開始
- ・同時にINSネット (デジタル通信モード) の提供を終了

これにより長い間EDI通信で利用されてきた「全銀協TCP/IP手順」などの通信手順は、NTT東西以外の電話回線でデータ交換をご利用の場合、2022年6月以降は処理遅延が発生する可能性があります。

また、2024年1月からはNTT東西を含めた全ての電話回線のデータ交換で処理遅延が発生し、通信品質が低下することから、弊社では全銀協TCP/IP手順のサポートを2023年11月末に終了させていただきます。

サポート終了後は弊社との通信ではご利用いただけなくなりますので、期限までに「インターネット手順」もしくは「専用線接続サービス」への移行をお願いいたします。手順移行に関するご質問・ご相談等がございましたら、ヘルプデスクまでお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

ファイネット ヘルプデスク  **0120-091-094** (年中無休7:30~23:00)

ご担当者情報を最新の状態に保つためにご協力をお願いいたします

弊社では、サービスに関する重要なお知らせをお届けするため、ご加入ユーザー様にはデータ交換に関する窓口の登録を行っていただいております。

お忙しいところお手数をお掛けしますが、手続きサイトより「担当者登録状況」をご確認のうえ、ご担当者の登録情報に変更がある場合は、お早めに手続きを行っていただきますようお願いいたします。

【お申込方法】

- (1) 弊社、手続きサイトからお申込ください。
手続きサイトURL <https://member.finet.co.jp/fts/userLogin/>
- (2) 手続きサイトのご利用方法がご不明の場合のお問い合わせ先

【お問い合わせ先】

ファイネット ヘルプデスク  **0120-091-094** (年中無休7:30~23:00)



FINE FINET (ファイン・ファイネット)

Vol.62 2023 May 2023年5月1日発行

[発行] (株)ファイネット 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-9-1 日本橋三丁目スクエア6階
TEL.03-5204-2600 [編集・発行責任者] 久我 章良



FINET

<https://www.finet.co.jp>FSC
www.fsc.orgミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C022337